

# 医療経営セミナー【大阪】

地域医療連携の深化による経営改革

【開催日】 平成21年 7月31日(金) 【会場】 毎日新聞ビル・オーバルホール

国は、地域完結型医療の姿を「各地域において、発症から急性期、回復期を経て在宅に帰るまで、患者の状態に応じ、切れ目なく医療が提供されるネットワーク」の構築である、と定義する。

これまでの社会が経験したことのない超高齢社会が確実に訪れる我が国では、地域の限りある資源をしっかりと結びつけ、効率的に医療を提供する体制を具体的なかたちに表すことが、利用者の方へのサービスにつながるのではないのでしょうか。

このセミナーでは、地域で生活する方々の安心・信頼を確保し、より質の高い効率的な医療サービスを提供するため、そして、安定した経営基盤を築き上げるため、病院の内側と外側にある経営改革のヒントをどのように掴んでいくか、具体的な道筋をみなさんとともに考えます。

10:00～10:15	受付
10:15～10:30 (15分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴 ごあいさつ 社団法人大阪府医師会 会長 酒井 國男氏
10:30～11:50 (80分)	「医療政策の方向性をどう読み、 医療経営をどのように安定化させるか」 <講師> 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴
11:50～12:50	休憩
12:50～13:00	医療貸付事業のごあんない <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 大阪支店 医療審査課
13:00～14:30 (90分)	「DPCマネジメントと医療連携」 <講師> 国際医療福祉大学大学院 教授 武藤 正樹氏 (同大学 高邦会グループ 本部医療管理部長)
14:30～14:40	休憩
14:40～16:10 (90分)	「戦略とチームワークの病院改革 - 今、重要なのはビジョンと戦略、そしてマネジメント -」 <講師> 社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市東部病院 院長補佐 正木 義博氏
16:10～16:30 (20分)	「病院適正利益率へのアプローチ」 <説明者> 独立行政法人 福祉医療機構 経営支援室 経営企画課

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。